

患者1000人アンケート分析

協力=病院の通信簿
 調査期間 2010年3月26日～4月9日
 調査方法 病院の通信簿の会員を対象に
 インターネット上で実施(匿名)
 回答者数 1,247人(男622人、女625人)

Q 医師の年収について、
 あなたはどのように
 お考えですか？

56人(4.5%)
 151人(12.11%)

他の職種に比べて
 不当に高いと思う

477人(38.25%)

高度な専門職として
 妥当な金額だと思う

343人(27.51%)

医療事故などリスクを
 伴う割には安いと思う

246人(19.73%)

109人(8.74%)

どちらとも言えない

468人(37.53%)
 644人(51.64%)

開業医

病院勤務医

勤務医は約4割が妥当な金額 不当に高いは開業医で1割強

患者に「医師の年収について聞いたところ、病院勤務医に関し最も多かった答えは「高度な専門職として妥当な金額」で、回答者の4割近くを占めた。「医療事故などリスクを伴う割には安い」と回答した人も2割近くおり、マスコミなどを通して勤務医の激務を多くの患者が認識している様子がうかがえる。

開業医については3割近くが「妥当な金額」と答えた一方で、「他の職種に比べて不当に高い」との回答も1割強にのぼった。ただ、一時期あった「開業医は儲けすぎ」との一部報道にはあまり影響を受けず、冷静に判断しているように見える。

勤務医、開業医の場合とも「どちらとも言えない」との回答が多く、開業医では半数以上にのぼった。一口に開業医といってもさまざまな診療科があることや、年収にも個人差があることから、一概には判断できないようだ。

自由回答には「医師以外にも専門性やリスクを伴う業種もあり、それらの業種と比べると高いのではないか」といった意見や、「医師の優劣に関係なく、診療報酬が決まっているのはおかしい。優秀な医師は高収入でも構わない」といった回答が多かった。

また、開業医の年収が不当に高いと答えた患者のなかには「重症者は提携病院に丸投げしてしまう医師もいる」、「開業医は命にかかわるようなリスクの高い診療をしているとは思えない」といった意見や、「夜間診療の有無で格差をつけるべき」と、前回の診療報酬改定で新設された夜間・早朝等加算や今次改定で新設された地域医療貢献加算を反映したような回答もあった。

◆病院の通信簿とは
 会員数28万人、1日平均アクセス数2万件を誇る
 マネジメント。匿名の患者アンケートから待ち時間、医師の印象、看護師の態度、待合室の快適度など、医療機関を15項目ごとに5段階評価し、「リーダーチャート」にまとめてネット上に掲載。日本人になじみの深い通信簿形式で注目を集める。
 ◎ <http://www.tushinbo.com/>